



連携室だより <りれいと>  
~つながる~



診療科 消化器外科  
副院長 塩谷 文紀

新年あけましておめでとうございます。  
貴院様方におかれましては、  
ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
昨年は地域での患者様のご紹介有難う御座いました。  
今年も微力ながら皆様のお手伝いをさせて頂ければ幸いに存じます。  
「光陰矢のごとし」とはよく言ったもので、私自身当院での消化器外科としての  
業務もはや20年余りの歳月が経ちました。  
その間、地域連携に関わり地域の皆様に寄り添った病院で有れるようにと  
診療に心掛けて参りましたが、まだまだ至らない所ばかりで反省の毎日です。  
しかし、昨年導入した地域包括ケア病床は、皆様のお力添えのお陰で  
軌道に乗りつつあります。  
今後とも、地域連携・病病連携・病診連携などに力を入れ、  
益々地域の皆様から選ばれる病院になりたいと思っております。

健康講座

衣笠医師より「血压って？」についてお話しをして戴きました。

- \* 質疑応答
- ・ 男性より  
「塩分少ない」・・・1日6gといわれています。  
「薬はずっと飲まなあかんのかなあ」・・・薬で下げているだけなので。
- ・ 女性より  
「血压ノートを先生に診てもらおう」  
・・・血压は少し高めだが、低いのも良くないので  
このままでいいです。  
「ストレスでも上がりますか？」  
・・・それが一番ですね。家で測るときはいいのに病院で測ると  
高くなるのは、病院で測る事がストレスになっています。  
病院に来てすぐ測るのではなく余裕を持って測ってください。  
血压の正常な人は何をしても血压は上がりません。
- 「血压は食事前に測った方がいいですか」  
・・・朝の血压は食事をする前に測りましょう。



<衣笠医師より>

- \* 血压が高い
- \* 息切れ、動悸がする
- \* 足のむくみがある
- \* 歩行時に下肢のだるさや痛みがある
- \* 爪が痛いなど

上記症状がある時にはお気軽に御相談下さい。  
また、禁煙外来もしており、  
内服薬で皆様禁煙に成功されています。

食事について 塩分チェックシートを用い、  
各自でチェックして頂き点数をだし、  
塩分取りすぎを確認して頂きました。

次回の予定

- H30年1月18日(木) 矢谷医師「糖尿病」について
- H30年1月26日(金) 裏辻医師「膝の痛み」について



## リハビリテーション科ご紹介

### リハビリテーション科より

私たちリハビリテーション科は現在、PT9名(うち産休1名)・OT3名(うち産休2名)・ST4名(うち非常勤1名)・DH1名(非常勤)で構成されています。

6月から病棟管理師長を中心にMSW、看護師、医事課など様々な職種と連携し、地域包括ケア病棟が本格的に稼働しました。

リハビリテーション科として、平均介入単位数2.0を維持しつつ、患者様の機能面、能力面を改善させていくことはもちろんですが、各職種とゴール設定の統一化を図り、60日間の中でいかに患者様をスムーズに退院して頂くか日々奮闘しています。



平成29年11月16日垂水区医師会にて開催された、第17回病診連携発表会に舞子台病院が演題発表致しました。地域包括ケア病棟運営開始に際して、地域連携で在宅復帰を支援する地域包括ケアの実例をご報告させて頂きました。



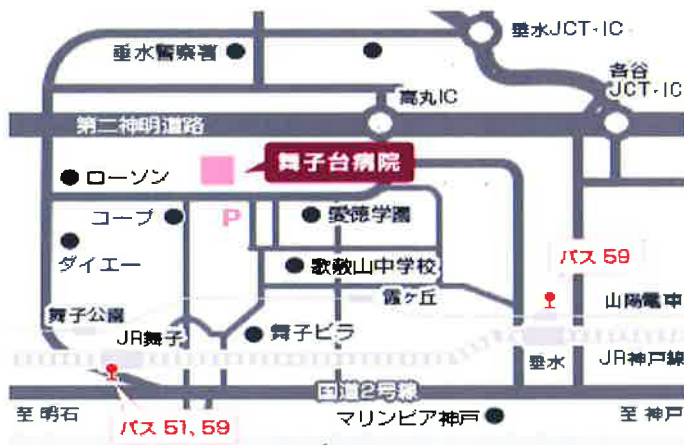
### 地域連携室より

#### 地域医療連携室に新しいメンバーが入りました！



11月から社会福祉士として入職した久次米(くじめ)と申します。地域医療連携室は6年目になります。以前は徳島県の病院で働いていました。新天地で不慣れなこともあり、ご迷惑をおかけすることもあります。よろしくお願いいたします。

地域医療連携室 担当者: MSW 炭多・宮田・久次米・柏木  
退院支援Ns・病棟管理師長 長谷中



### 交通手段

〔 JR舞子駅から 徒歩15分位  
山陽バス51・59 10分位

〒655-0046

神戸市垂水区舞子台7丁目2番1号

TEL 078-782-0055(代表)

FAX 078-785-0028(代表)